

# 建築外装材 公開実験

名古屋工業大学  
学長裁量経費事業

～巨大地震時の建築外装材による人的被害減災に向けた  
安全・安心な新工法の開発のためのスーパー工学修士の養成～

[目的] 人的被害減災に向けた安全・安心な新工法の開発を行うための調査や研究が行える工学的要素を備えたスーパー工学修士を養成する。

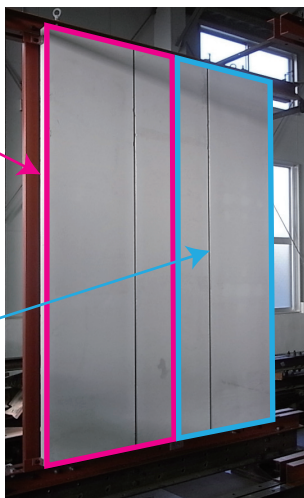
[内容] 各種の外装材を張付けた実物大の構造模型を組み立て載荷時のひび割れや剥落、構造部材への影響をわかりやすく解説する。

[試験体] 鉄骨試験体 2 体，木造試験体 2 体の計 4 体。  
実験パラメータはタイル張り工法（モルタル張りと接着剤張り）やタイルの割付け（ALC 板間内，ALC 板をまたいで張付け）など。

例)

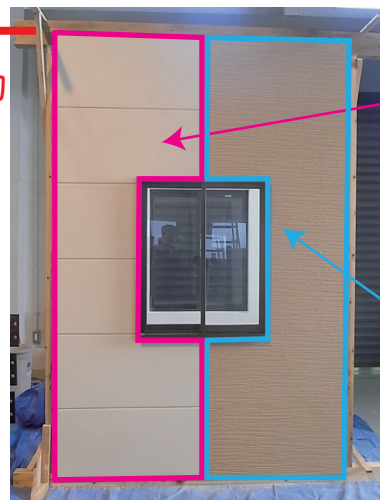
ALC 板間内で  
タイル割付け

ALC 板をまたいで  
タイル割付け



タイル張付け前の鉄骨試験体

水平力



サイディングに  
タイル張り  
(接着剤張り)

サイディングのみ

タイル張付け前の木造試験体

- ◆ 日時 2013年3月4日(月)  
10:30～11:30 木造試験体  
14:00～15:00 鉄骨造試験体
- ◆ 場所 名古屋工業大学 24号館 構造実験室
- ◆ 対象者 愛知県内の建築関係従事者，学生
- ◆ 問い合わせ先  
外壁材担当：河辺伸二 (電話 052-735-5516)  
kawabe@nitech.ac.jp  
構造担当：井戸田秀樹 (電話 052-735-5517)  
idota@nitech.ac.jp



住所：名古屋市昭和区御器所町名古屋工業大学

※待機室等はありません。各自、防寒対策をお願いします  
※写真撮影は可能ですが、係員の指示に従ってください